

特定の産業部門（県産品、移輸入品）の価格変化

このツールは、ある産業の生産価格や移輸入価格が上昇（低下）した場合において、他の産業にどれぐらいの価格上昇（低下）をもたらすかを推計する場合に使用します。

以下の事例を基にして、操作手順を解説します。

<事例>

電気料金（生産価格）が10%上昇した場合、他の産業部門の価格への波及効果を試算する。

平成27年（2015年）大分県産業連関表 価格波及効果分析ツール①

●特定の産業部門（県産品、移輸入品）の価格変化

1. ご利用にあたって

産業連関表は、生産活動によって生じる財やサービスの取引関係を一覧表にまとめたものです。
一般的な活用方法として、経済の構造を把握するだけでなく、各種係数表を用いて、新たな消費や投資が生み出す経済波及効果の分析が広く行われています。
この分析ツールは、「平成27年（2015年）大分県産業連関表」を利用して、ある産業の価格変化が他の産業の価格にどの程度の影響を及ぼすか（価格波及効果）を簡易に分析できるようにしたもので、大分県産業連関表の普及、利用促進を目的として作成・公表しています。

2. 分析ツールの使用方法

1) 「均衡価格モデル」に基づき、価格の変化が県内の他部門へ与える価格波及効果について、推計します。
※ このツールでは、生産価格や移輸入価格の上昇率（低下率）などが与えられた場合、各部門の生産価格の上昇率（低下率）がどのくらいになるかを求めることができます。
粗付加価値率が変わる場合の価格波及効果については、価格波及効果分析ツール②をご利用ください。

■ 「データ入力表」シートへの入力

2) 分析テーマの入力
ここで入力した内容は「①結果」シートと「②グラフ」シートに反映されます。

3) 価格変化率の入力
該当する産業部門に価格変化率を百分率（パーセント）で入力します。

ご利用にあたって（必ずお読みください） データ入力表 ①結果 ②グラフ 外生化逆行列係数 転置逆行列係数 移輸入投入係数 計算 逆行列係数

使用するシートは、以下の4つです。

- ・ご利用にあたって（必ずお読みください）
- ・データ入力表
- ・①結果
- ・②グラフ

1

「ご利用にあたって（必ずお読みください）」シートを確認する

分析ツール使用上の注意点等を記載していますので、使用前にお読みください。

平成27年（2015年）大分県産業連関表 価格波及効果分析ツール①

●特定の産業部門（県産品、移輸入品）の価格変化

1. ご利用にあたって

産業連関表は、生産活動によって生じる財やサービスの取引関係を一覧表にまとめたものです。
一般的な活用方法として、経済の構造を把握するだけでなく、各種係数表を用いて、新たな消費や投資が生み出す経済波及効果の分析が広く行われています。
この分析ツールは、「平成27年（2015年）大分県産業連関表」を利用して、ある産業の価格変化が他の産業の価格にどの程度の影響を及ぼすか（価格波及効果）を簡易に分析できるようにしたもので、大分県産業連関表の普及、利用促進を目的として作成・公表しています。

2. 分析ツールの使用方法

1) 「均衡価格モデル」に基づき、価格の変化が県内の他部門へ与える価格波及効果について、推計します。
※ このツールでは、生産価格や移輸入価格の上昇率（低下率）などが与えられた場合、各部門の生産価格の上昇率（低下率）がどのくらいになるかを求めることができます。
粗付加価値率が変わる場合の価格波及効果については、価格波及効果分析ツール②をご利用ください。

■ 「データ入力表」シートへの入力

2) 分析テーマの入力
ここで入力した内容は「①結果」シートと「②グラフ」シートに反映されます。

3) 価格変化率の入力
該当する産業部門に価格変化率を百分率（パーセント）で入力します。

ご利用にあたって（必ずお読みください） データ入力表 ①結果 ②グラフ 外生化逆行列係数 転置逆行列係数 移輸入投入係数 計算 逆行列係数

2 「データ入力表」シートに入力する

1～2を入力する。

価格波及効果分析ツール① 特定の産業部門（県産品、移輸入品）の価格変化

1 分析テーマを入力してください。

分析テーマ	(例)電気料金(県内の生産価格)が10%上昇した場合、他の産業部門の価格への波及効果
-------	--

2 与件データ（価格変化率%）を入力してください。

部門	価格変化率(%)	
	県産品	移輸入品
1 農業	<input type="radio"/>	
2 林業	<input type="radio"/>	
3 漁業	<input type="radio"/>	
4 鉱業	<input type="radio"/>	
5 飲食料品	<input type="radio"/>	
6 繊維製品	<input type="radio"/>	
7 パルプ・紙・木製品	<input type="radio"/>	
8 化学製品	<input type="radio"/>	
9 石油・石炭製品	<input type="radio"/>	
10 窯業・土石製品	<input type="radio"/>	
11 鉄鋼	<input type="radio"/>	
12 非鉄金属	<input type="radio"/>	
13 金属製品	<input type="radio"/>	
14 一般機械	<input type="radio"/>	
15 電子部品	<input type="radio"/>	
16 電気機械	<input type="radio"/>	
17 情報・通信機器	<input type="radio"/>	
18 輸送機械	<input type="radio"/>	
19 その他の製造工業製品	<input type="radio"/>	
20 建設	<input type="radio"/>	
21 電力・ガス・熱供給	<input checked="" type="radio"/>	10.0
22 水道	<input type="radio"/>	
23 廃棄物処理	<input type="radio"/>	
24 商業	<input type="radio"/>	
25 金融・保険	<input type="radio"/>	
26 不動産	<input type="radio"/>	
27 運輸	<input type="radio"/>	
28 情報通信	<input type="radio"/>	
29 公務	<input type="radio"/>	
30 教育・研究	<input type="radio"/>	
31 医療・福祉	<input type="radio"/>	
32 その他の非営利団体サービス	<input type="radio"/>	
33 対事業所サービス	<input type="radio"/>	
34 対個人サービス	<input type="radio"/>	
35 事務用品	<input type="radio"/>	
36 分類不明	<input type="radio"/>	
計		10.0 0.0

分析テーマを入力する。ここで入力した内容は「①結果」及び「②グラフ」シートに反映される。

●県産品について、分析したい部門のオプションボタンにチェックを入れて、変化率をパーセントで入力してください。
●移輸入品は、複数の産業部門の価格変化を同時に分析することができます。

【補足説明】
・県産品については、1つの産業部門の価格変化しか分析できませんので、分析したい部門のオプションボタンにチェックを入れて、変化率をパーセントで入力してください。
・移輸入品については、複数の産業部門の価格変化を同時に分析することができます。

今回は電力料金が10%上昇する（県内での電力の生産価格が10%上昇すると仮定）という事例なので、「電力・ガス・熱供給」部門の「県産品」にチェックを入れ、「10」と入力する。

「県産品」の分析はしない

3

「①結果」シートの見方

入力した値がそのまま転記されます。

価格波及効果を変化要因別に確認できます。

波及寄与率 = $\frac{\text{価格変化率の内訳}}{\text{全体の価格変化率}}$

3 部門別価格波及効果

(単位:%)

部門	<当初設定> 価格変化率		<価格波及効果> 価格変化率			波及寄与率
	県産品	移輸入品	変化要因			
			県産品	移輸入品		
1 農業	0.0	0.0	0.08	0.00	0.08	0.5
2 林業	0.0	0.0	0.06	0.00	0.06	0.4
3 漁業	0.0	0.0	0.07	0.00	0.07	0.4
6 鉱業	0.0	0.0	0.28	0.00	0.28	1.8
11 飲食料品	0.0	0.0	0.09	0.00	0.09	0.6
15 繊維製品	0.0	0.0	0.18	0.00	0.18	1.2
16 パルプ・紙・木製品	0.0	0.0	0.39	0.00	0.39	2.5
20 化学製品	0.0	0.0	0.20	0.00	0.20	1.3
21 石油・石炭製品	0.0	0.0	0.05	0.00	0.05	0.3
25 窯業・土石製品	0.0	0.0	0.56	0.00	0.56	3.7
26 鉄鋼	0.0	0.0	0.25	0.00	0.25	1.6
27 非鉄金属	0.0	0.0	0.22	0.00	0.22	1.4
28 金属製品	0.0	0.0	0.19	0.00	0.19	1.2
29 一般機械	0.0	0.0	0.11	0.00	0.11	0.7
32 電子部品	0.0	0.0	0.23	0.00	0.23	1.5
33 電気機械	0.0	0.0	0.08	0.00	0.08	0.5
34 情報・通信機器	0.0	0.0	0.06	0.00	0.06	0.4
35 輸送機械	0.0	0.0	0.11	0.00	0.11	0.7
39 その他の製造工業製品	0.0	0.0	0.20	0.00	0.20	1.3
41 建設	0.0	0.0	0.06	0.00	0.06	0.4
46 電力・ガス・熱供給	10.0	0.0	10.00	0.00	10.00	64.7
47 水道	0.0	0.0	0.31	0.00	0.31	2.0
48 廃棄物処理	0.0	0.0	0.46	0.00	0.46	3.0
51 商業	0.0	0.0	0.16	0.00	0.16	1.0
53 金融・保険	0.0	0.0	0.04	0.00	0.04	0.3
55 不動産	0.0	0.0	0.03	0.00	0.03	0.2
57 運輸・郵便	0.0	0.0	0.07	0.00	0.07	0.5
59 情報通信	0.0	0.0	0.06	0.00	0.06	0.4
61 公務	0.0	0.0	0.09	0.00	0.09	0.6
63 教育・研究	0.0	0.0	0.16	0.00	0.16	1.1
64 医療・福祉	0.0	0.0	0.10	0.00	0.10	0.7
65 その他の非営利団体サービス	0.0	0.0	0.04	0.00	0.04	0.3
66 対事業所サービス	0.0	0.0	0.05	0.00	0.05	0.3
67 対個人サービス	0.0	0.0	0.27	0.00	0.27	1.8
68 事務用品	0.0	0.0	0.05	0.00	0.05	0.3
69 分類不明	0.0	0.0	0.07	0.00	0.07	0.4
計	10.0	0.0	15.46	0.00	15.46	100.0

※四捨五入の関係で内訳が合計と一致しない場合があります。

価格波及効果の全部門の平均値です。

価格波及効果の全部門平均 = 0.47
(県内生産額により加重平均)

4

「②グラフ」シートの見方

「①結果」シートの価格変化率を変化要因別（県産品、移輸入品）にグラフで表現したものです。

